

日本放送協会が制作した緊急地震速報の
報知音の音源提供に関するガイドライン

日本放送協会が制作した緊急地震速報の報知音（以下「NHK の報知音」という。）の公共的使用の音源提供に関しては、日本放送協会と緊急地震速報利用者協議会（以下「協議会」という。）との覚書に基づき、このガイドラインに定めるところにより提供する。

1 使用の申請

NHK の報知音を使用しようとする者は、別紙 1 の使用申請書を協議会の事務局へ提出するものとする。

2 提供範囲（注）

NHK の報知音は、次に掲げる場合で、かつ、緊急地震速報の報知音として使用する場合に限り提供する。

- (1) 国又は地方公共団体が使用する場合
- (2) (1) に掲げる者以外の者が公共目的をもって不特定多数を対象とした場所で使用する場合

3 使用の条件

NHK の報知音を使用する者は、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 使用申請書に記載の申請者に限り使用するものとし、申請者以外に使用させないこと。
- (2) 緊急地震速報の報知音として使用するものとし、その他の用途では使用しないこと。
- (3) 使用申請書に記載の使用範囲以外では使用しないこと。
- (4) 音量およびチャイム音を連続して繰返し使用できるように編集すること以外の変更は行わないこと。
- (5) インターネット及びイントラネット等ネットワーク上に掲載しないこと。
- (6) 著作権が日本放送協会に属することに留意し、不正使用を行わないこと。
- (7) 使用により生ずる一切の責任は使用者において負うものとし、日本放送協会及び協議会は、その責任を負わないものとする。
- (8) 以上の条件に違反して使用した場合には、以後の使用を禁止することがある。

4 提供方法

協議会の事務局は、使用の申請が前記 2 及び 3 に適合する場合は、別紙 2 の使用承諾書とともに NHK の報知音を CD に複製して申請者に提供するものとする。

5 対価

音源の使用は無償とする。ただし、申請者は CD への複製に要する費用及び送料として 5 0 0 円を負担するものとする。

6 その他

複製・送付については、(財)気象業務支援センターへ委託することとする。

注：提供の範囲の事例等

- 1 国の機関または地方公共団体(都道府県、市町村及びこれらが直接管理している団体を含む。)の機関が製作仕様書等に基づき、当該報知音を指定した場合。ただし、当該報知音を搭載している既製の受信装置等を使用する場合は、本ガイドラインによる提供の対象外とする。
- 2 駅、空港、港、地下街、百貨店等の集客施設において、不特定多数の者の安全確保に使用する場合。
- 3 テレビ、ラジオ等の公共放送で使用する場合。(ケーブルテレビ(ラジオ)、インターネット等で個別に提供する場合は除く。)

平成 年 月 日

日本放送協会が制作した緊急地震速報報知音の使用申請書

緊急地震速報利用者協議会事務局長 殿

申請者 所在地
機 関 名 印

下記のとおり日本放送協会が制作した緊急地震速報の報知音の使用について申請します。

同報知音の使用に当たっては、「日本放送協会が制作した緊急地震速報の報知音の音源提供に関するガイドライン」の第3項に記載の使用条件を遵守いたします。

記

1 使用範囲

2 使用形態

3 使用期間

平成 ____年 ____月 ____日から 平成 21 年 3 月 31 日まで

4 希望ファイル形式

WAVE 形式

CD オーディオ形式

5 管理責任者氏名

氏 名： _____

6 連絡責任者氏名及び連絡先

氏 名： _____

電 話： _____ FAX： _____

E-mail： _____

7 音源 CD の送付先

郵便番号 _____ - _____

所 在 地 _____

機 関 名 _____

担当者名 _____

8 その他

平成 年 月 日

日本放送協会が制作した緊急地震速報報知音の使用承諾書

(申請者) 所在地
機関名 殿

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-17 東ネンビル
財団法人気象業務支援センター
緊急地震速報利用者協議会事務局長

平成 年 月 日付けで申請の日本放送協会が制作した緊急地震速報の報知音の使用については、下記のとおり承諾します。

同報知音の使用に当たっては、「日本放送協会が制作した緊急地震速報の報知音の音源の提供に関するガイドライン」の第 3 項に記載の使用条件を遵守願います。

記

1 使用範囲

2 使用形態

3 使用期間

平成 年 月 日から平成 21 年 3 月 31 日まで
ただし、有効期間満了の 1 ヶ月前までに、事務局から別段の通知がない場合は、期間満了の日の翌日から更に 1 ヶ年その効力を有するものとします。以後の期間満了のときも同様とします。

4 提供ファイル形式

WAVE 形式

CD オーディオ形式

5 その他

ア 使用申請書の記載事項に変更を生じる場合は、あらかじめ、使用申請書の様式に準じ、事務局まで提出願います。

イ 申請書に記入された個人情報は、本件のみに使用します。

別紙 1 の記入例

平成 年 月 日
提出する日付を記入する。

日本放送協会が制作した緊急地震速報報知音の使用申請書

緊急地震速報利用者協議会事務局長 殿

申請者 所在地
機 関 名 印

申請者所在地 当該報知音を使用しようとする機関の所在地
申請者機関名 当該報知音を使用しようとする機関の名称
印鑑は機関を示すものとする。

下記のとおり日本放送協会が制作した緊急地震速報の報知音の使用について申請します。

同報知音の使用に当たっては、「日本放送協会が制作した緊急地震速報の報知音の提供に関するガイドライン」の第3項に記載の使用条件を遵守いたします。

記

1 使用範囲

報知場所（例： 駅構内、 デパート内、 テレビ・ラジオの場合は、 地域又は全国）

2 使用形態

個別端末、構内放送等、テレビ、ラジオ等具体的な報知手段を記入する。

3 使用期間

平成 年 月 日（予定）から 平成 21 年 3 月 31 日まで

申請は単年度の使用期間とする。予定の場合は、（予定）とする。

ただし、有効期間満了の1ヶ月前までに、事務局から別段の通知がない場合は、期間満了の日の翌日から更に1ヵ年その効力を有するものとし、以後の期間満了のときも同様とする。

4 希望ファイル形式

WAVE 形式

CD オーディオ形式

希望するファイル形式に を付ける。

5 管理責任者氏名

氏 名： _____

当該報知音の管理責任者氏名を記入する。

6 連絡責任者氏名及び連絡先

氏 名： _____

電話： _____ FAX： _____

E-mail： _____

緊急地震速報利用者協議会からの問い合わせ等の窓口の担当者を記入する。

7 音源 CD の送付先 音源 CD の送付先を記入する。

郵便番号 _____ - _____

所在地 _____

機関名 _____

担当者名 _____

8 その他

1～7以外で必要な事項があれば記入する。